

6月号

吾孺二中 ニュースレター

A to Z

墨田区立吾孺第二中学校

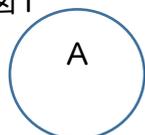
令和7年6月6日

仲間の存在を考える

校長 佐藤 順一

6月4日に開催された運動会では、全校生徒が力を合わせ、熱い戦いと感動のドラマが繰り広げられました。生徒皆さんの最後まであきらめずに競技に挑む姿、仲間を応援する声、そして勝っても負けても相手をたたえる姿勢が多くの方に感動を与えたと思います。「勝ちたい」という気持ちと同じくらい、「仲間と一緒に頑張る」ことの大切さをしっかりと体現してくれました。

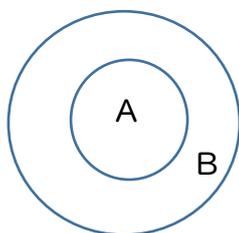
図1



C

皆さんは『友達』と『仲間』の違いについて考えたことがありますか。『友達』とは「一緒に遊んだり、悩みを相談したりする人」「趣味が合ってよく遊ぶ人」などで図1では「A」にあたる人です。「C」には「一緒に遊んだり悩みを相談したりしない人」などとなり、普段の学校生活ではクラスメイトを『友達か』『友達でないか』の2種類で考えがちです。

図2



C

しかし、皆さんにとってよりよい学校生活になるかどうかは図2のAの人だけでなくBの人の存在です。Aはいわゆる『友達』でBは『仲間』といいます。

『仲間』とは 友達のように一緒に遊んだり、相談したりする人ではないけど、

一緒に生活し、同じ目標に向かって時間を共にする人となります。 クラスには

リーダーがいて、その後をついていくフォロワーがいる。自分とはタイプが違う人と

一緒に一つの目標を目指して十分に話し合う、練習する、協力する、こうした過程が学校生活をより豊かにしてくれます。そのような場面を提供してくれるのが運動会です。例え、一生懸命取り組んでも勝つことができなかつたとしても『仲間』とともに頑張ったことにお互いに称えることができたのならば素晴らしい運動会といえるでしょう。運動会は、ただの競技ではありません。準備や練習を通して、クラスの仲間の個性(=多様性)を知り、計画性・協力・努力・思いやりなど、たくさんのことを学ぶ機会であったと思います。『自分を大切に、そして他者も大切にする吾二生』、この経験をこれからの学校生活や将来にもぜひ活かしてください。

(一部6月3日朝礼より)

☆野外体験活動（1年生）



5月15日(木)～16日(金)の2日間、野外体験活動で秩父に行ってきました。自然豊かな環境に感動し、多くのことを学ぶとともに、仲間と協力して成し遂げることの難しさや良さを実感し、大きく成長した2日間になりました。

☆修学旅行（3年生）

5月17日(土)～19日(月)の3日間、修学旅行で奈良県・京都府に行きました。事前に学習したことを実際に見学し、歴史ある建造物の迫力や繊細さに驚きと感動を覚えました。たくさんの学びと楽しい思い出が残る充実した修学旅行になりました。



☆運動会

6月4日(水)、スローガン「画竜点睛」のもと運動会を開催しました。平日にもかかわらず、多くの方々が応援に来てくださいました。開催にあたり、育成委員会、八広あずま町会、吾嬬の里から TENT を借りたり、地域巡回をしてもらったりと、たくさんの御支援、御協力いただきました。ありがとうございました。

